

RA制度の意義と活用

RAは単なる研究労働力ではありません！

RA(リサーチ・アシスタント)制度

大学等が行う研究プロジェクト等に、教育的配慮の下に、大学院学生等を研究補助者として参画させ、研究遂行能力の育成、研究体制の充実を図るとともに、これに対する手当ての支給により、大学院学生の処遇の改善の一助とすることを目的とした制度です。

A system to employ excellent graduate students to assist with research. Its purpose is to provide financial support, facilitate the smooth conduct of research and recruit young researchers.



【RAの活用】

教育的配慮の元に研究科における
学術研究を効果的に推進する

- 研究体制の充実
- 若手研究者としての研究遂行能力の育成
- 若手研究者としての専門家意識の高揚
- 大学院学生の処遇改善・経済的支援の一助